

## 2023年度報告 & 2024年度活動計画

私たちNPO法人夢・コミュニティ・ネットワークは、法人設立後における第20期(2024年3月期)の決算を終了することができました。これまで出会ったみなさんの応援のおかげとあらためて感謝いたします。一貫して、地域でのつながりづくり・仲間づくりをテーマにまちづくりのコーディネーターとして活動してきました。地域の課題はますます多様化・複雑化しているため、対応の仕方にも変化が求められています。そうした変化にも柔軟に対応できるように、地域の声に耳を傾け、新たな課題をキャッチする視点をもちながら、2023年度もさまざまな事業を実施しました。

### 地域に出向き、つながりをつくるアウトリーチ活動へ



これまでの継続した活動と培ってきたネットワークを基盤として、2024年度は「アウトリーチ」をキーワードに各事業を進めていきます。

支援が必要であるにも関わらず、届いていない人に対して積極的に働きかけて情報(支援)を届けます。そのためにも地域・現場にどんどん出向き、相談や情報・サービスを提供します。現場で直接コミュニケーションをとり関わりをもってもらうことで、ひとりでも多くの人々が安心して自分らしく暮らせるように取り組んでいきます。

みなさんの地域でお会いしましょう！

- ・子育て支援では、ひろばスタッフが公園へ出向いて親子と一緒に遊びます。日頃、気になっていること、なんでも話してね！
- ・いそご多文化共生ラウンジは小学校への出前授業に出向きます。文化の違いを知ろう ～日本での「当たり前」は当たり前じゃない？！～ 外国人との交流や活躍の場をつくっていきます。
- ・自治会町内会の夏まつりやイベントに参加して、地域との交流から地域課題を一緒に考えます。



### 多様性を認め合う多文化共生のまちづくり推進事業

#### ◇ いそご多文化共生ラウンジ

外国人住民と地域をつなぐ多文化共生の拠点として、2023年度は相談業務・情報提供の充実を図りながら、ラウンジ周知のためのイベント企画・開催に力をいれました。さまざまな国・地域出身の人が知り合う機会となるよう、International Tea PartyやISOGO Community Playgroup(おやこのあそびば)、木曜夜のおしゃべり会などを定期的実施し、だれもが気軽に立ち寄れる場として認識してもらえるよう取り組みました。当初イベントの参加者だった外国人利用者が、その後ボランティアやホストとなり企画に参加するといった好循環も生まれはじめた。


#### 2023年度実績

開催日数:292日/利用者数:2,103人/相談件数:490件 実施イベント:53回、参加者数延べ876人(うち外国人241人、比率約28%)。

International Tea Party(11回)、ISOGO Community Playgroup(7回)木曜夜のおしゃべり会(38回)、自治会・町内会や学校との連携、地域イベントへの参画等

1周年記念パーティーの様子



 **Let's try our best.** 今年度は、ラウンジを飛び出し、地域のイベントにラウンジのブースを出すなどすることで、外国人住民の防災意識の向上や地域活動への参画の機会をつくります。そして国籍や文化の異なる人々が、地域社会の中で共に豊かに安心して暮らし、さらには生き生きと活躍できる場づくりを目指します。





# 2023年度報告 & 2024年度活動計画

## 地域担い手育成事業



### ◇ 担い手育成講座

行政や地域組織等と連携・協働し、地域の担い手育成や仲間づくりをテーマとした講座の運営に参画した。これまでの実践で培った経験を生かし、講師やファシリテーターとして関わることで、参加者に地域で活動する楽しさや意義を伝え、持続可能な地域づくりを推進しました。

・地域づくり大学校事業(「いそご地域づくり塾」「南区寺子屋みなみ」) / 青葉区まちの担い手地域デビュー講座 / 生涯学習セミナー / 地区担当職員研修 他



**Let's try our best.** 講座の中でできるだけ活動のイメージがつかめるよう、実践者に質問できる機会や、活動現場に出向くチャレンジ体験を含め企画します。また、活動の一步を踏み出すときに互いに応援しあえる仲間となれるよう、進めていきます。

### ◇ よこはま社会教育士ネットワーク 事業

社会教育士および社会教育士をめざす人の力量形成とつながりづくりのために、「よこはま社会教育士ネットワーク」交流会を開催しました。

実施テーマ「若者の現状と社会参加」～よこはまユースの取組から～ / 高齢者向けの朗読会を体験する～声に出す楽しさを味わおう～ / 地域での活動 事例紹介 など

**Let's try our best.** 交流会での学習を重ね、学び合うコミュニティを培いながら、社会教育士に必要な力をつけていきます。組織を超えた緩やかなネットワークにより、それぞれの学びを深める機会とします。生涯学習支援者に向けた「共読講座」開催のための学習会 / 社会教育が今の仕事にどうつながっているか(話題提供) / 大学生の企画による学習会 / 多文化共生ラウンジから見える共生社会の現状 など



### ◇ 横浜市介護予防・生活支援サービス補助事業(横浜市サービスB事業)

夢まるを会場に行政・地域ケアプラザと連携し、社会参加に重点を置き、地域の介護予防・地域福祉の向上に取り組みました。参加者一人ひとりの特性を生かし、役割をもってこの場で生き活きと過ごせるよう配慮することにより、活躍できる機会を提供しました。延べ47回 1,087名参加

**Let's try our best.** 引き続き「男性の居場所」として、介護予防プログラム「囲碁・将棋・健康マージャン」を実施し、準備から片付けまで参加者全員で行うなど、参加者が協力し合い楽しく交流する場をつくります。



### ◇ 地域子ども食堂・食支援 事業

新型コロナウイルス感染症が5類となり、落ち着きを見せた1月に「みんなのテーブル」を3年ぶりに開催。久しぶりに地域の子どもたちがテーブルを囲み、カレーライスを食べました。地域のボランティアも再開を心待ちにしてくれていたようで、たくさんの人が協力してくれました。当時小学生だった子が中学生になり、友だちと誘い合ってきてくれたこともうれしい出来事でした。89名参加



また「食支援配分会」を実施し、交流する機会が減っている人たちとゆっくり顔を合わせて話すことで、身近な相談の場になりました。さらに2023年度は、地域の学習支援教室を通じ、外国につながる子どもたちへの支援も行いました。

**Let's try our best.** みんなで食べるとおいしいね！を合言葉に、2024年度も「夢まる」を会場にカレーライスで顔の見える関係づくりをすすめます。食の配分会も実施予定です。



### ◇ 地域啓発キャラバン事業

発達障がい理解啓発プログラムをもとに推進している小学生に向けた人権・福祉教育プロジェクト「感覚のちがいを知ろう」を、市内小学生に向けた出前講座として実施しました。

さわの里小学校 3・4年生96人 / 梅林小学校1・2年生146人 / 洋光台第一小学校4年生96人 / 根岸小学校2年生90人

**Let's try our best.** 小学生向けの「感覚のちがいを知ろう」の他にも、地域向けに発達障がい地域理解啓発の出前講座や研修を通して、子どもたちや地域の人に「感覚の違い」や「多様性を認め合う」視点を伝えていきます。小学校、地域団体等からの「出前講座」への声掛けをお待ちしています！

## ・虹色カフェ(子どもの発達が気になる保護者のおしゃべり会)

ピアカウンセリングの場を設けることで、不安を抱える保護者に寄り添い、地域情報や進路について語り合う場を開催しました。(11回実施)2024年は、出張虹色カフェも実施していきます。




虹色カフェ  
LINE公式アカウント

## ◇ 商店街と連携した地域の元気づくり活動

根岸橋商店街で実施した滝頭地区地域元気づくり連合会主催の地域交流イベントをボランティアと一緒に盛り上げ、場をコーディネートしました。久しぶりの商店街における地域イベントは来場者も多く、地元の人たちもみなさん楽しみに待たれていたんだなあと感じました。

・昔あそび広場(9/17)、もちつき大会(3/10)

 **Let's try our best.** 昔あそび広場、街角コンサート、もちつき大会&子ども春まつりなど、商店街も燃えています。地元の小学校や町内会のイベントと調整しながら、ボランティアと共に計画を進めていきます。



## 地域子育て支援

### ◇ 地域子育て支援

横浜市補助事業である親子のつどいの広場「夢ひろば」「夢たま」の運営を通して、子育て中の親子が安心して交流できる居場所をつくり、交流・相談・情報・講習会等の充実にも努めました。それぞれの広場、杉田・滝頭の地域特性から、広場・一時預かり利用状況にも特徴が出てきました。スタッフは親子の様子を受け止められるよう寄り添いながら接しています。



### ・親子のつどいの広場「夢ひろば」

【開催日数 173日、利用者 3,835人、一時預かり247人】

新規登録者も多く、広場を自分たちの居場所として積極的に活用してくれる利用者も増えました。好評の「幼稚園先輩ママによる座談会」では、これまで参加して役立ったと感じた人が、次は先輩ママとしてサポート側にまわるなど、好循環が生まれています。

さまざまな機関と連携することで、気になる親子にも対応できるよう、保健師や地域子育て支援拠点をはじめ他の「つどいの広場」とつながり、情報共有に努めています。

 **Let's try our best.**

杉田劇場、新杉田地域ケアプラザ、子ども家庭支援センターゆいの木等杉田地区の施設と連携してイベントを開催していきます。連携することにより、「夢ひろば」を知らない人たちへ情報提供するなど、アウトリーチにつなげていきたいと思えます。また、「ママのためのハローワーク」等、利用者の関心事にも応えていきます。そして引き続き、スタッフのスキルアップのための研修を重ね、広場の質の向上を目指します。

### ・親子のつどいの広場「夢たま」

【開催日数 175日、利用者数 2,430人、一時預かり93人】

近隣幼稚園1ヶ所・保育園3ヶ所の「園庭で遊ぼう」にスタッフが出向き、近隣の親子に「夢たま」の情報を伝えました。施設見学も含め、保育園の方針を聞く機会にもなりました。また、地域のイベント(昔あそび、子ども食堂等)に広場スタッフが参加することにより、顔の見える関係のなかで地域と子育て親子をつなげることができました。

利用者を含めて皆で協力しながら取り組みました。

 **Let's try our best.**

「夢たま」に来たことがない親子とつながるように、近隣の公園を巡り、集団遊びや水遊びを行います。また、保育園児との交流も計画しています。

外国につながる親子が急増している地域のため、「いそご多文化共生ラウンジ」と連携し、安心して子育てができるよう情報を提供していきます。

エプロンシアターや大型絵本などを貸出する仕組みも整ったことから、地域サロンやサークル、保育園等と交流します。







#### ◇ 横浜市社会教育コーナー

2024年度は3年目の指定管理業務の年となります。スタッフの日頃の挨拶や何気ない会話から、「親しみやすい対応」「笑顔が良い」と利用者アンケートからもお褒めの言葉をいただくようになり、スタッフの励みになっています。

事業は「市民が学びや活動を通して主体的に人や地域とつながり、豊かな人生を送れるようになること」を目標としています。具体的には、乳幼児親子の社会参加のきっかけづくりの事業や、読書活動による場づくりと交流。また、学校・地域コーディネーターのネットワークづくり / 社会教育士やファシリテーションの学習会 / 社会教育・生涯学習関係職員へのサポート等。それらを通じて社会教育を推進し、地域の課題を解決する人材の育成に取り組みます。

#### ・2023年度実績

生涯学習・地域活動団体へ安全・安心な場の提供と相談対応。 開館日数:346日/利用人数:42,464人/利用

コマ数:4,541/登録団体数:356団体

生涯学習・社会教育関係職員の人材育成のための研修実施



Let's try our best.

社会教育施設として「学び」による地域づくり、つながりづくり、人づくりを推進します。長く利用され親しまれてきた施設の良さ、人が集まる魅力を見える化し、SNSなどで発信しながら、市内で唯一の社会教育施設としての価値を打ち出していきたいと思ひます。

## 2024年開催事業のお知らせ

### ◎社会教育士を学んでみよう！2024

社会教育士は2020年から文科省が認めた、大学の授業や講習で必要な単位を取得して名乗ることができる称号です。地域課題が複雑化・多様化するなか、学びあいという手法を用いてみんなで地域課題を解決していくキーマンであり、新しい時代の人づくり・つながりづくり・地域づくりを推進する人材と期待されています。社会教育士に触れてみませんか！



### ◎子どもアドベンチャーカレッジ 2024

横浜市「子どもアドベンチャーカレッジ」は、「主体的・対話的で深い学びのきっかけづくり」と「社会参加のきっかけづくり」のための、体験学習プログラムです。夏休み期間、小学生を対象に多様なプログラムが実施されます。社会教育コーナーでは8月7日「みんなが笑顔で暮らせるまちを考えよう！社会教育士のお仕事」を5・6年生対象に開催します。あつい夏を楽しもう！

関心のある方は、横浜市社会教育コーナーまでお問合せください。TEL.045-761-4321 E-mail. toiwase@yokohama-se.net

## 会員募集！誰もが夢をかなえられる社会を目指して

夢コミネットは、会員の皆さんに支えられて運営しています  
ぜひ会員として「地域での仲間づくり」活動を応援してください

- ◆ 正会員 年会費 6,000円  
会の目的に賛同し、運営に積極的に参加する個人  
議決権有、会報誌・メールマガジンの送付、主催講座の割引
- ◆ 準会員 年会費 2,000円  
会の目的に賛同し、会の提供するサービスや講座等に参加する個人  
会報誌・メールマガジンの送付
- ◆ 賛助会員 年会費 5,000円(1口以上)  
会の目的に賛同し、運営を財政的にサポートする個人または団体会報誌の送付

#### 〈入会方法〉

ご入会は会費を下記にお振込みくださいますようお願いいたします。

- 郵便振替 00290-6-94824 夢コミネット
- 銀行振込 横浜銀行 磯子支店 普通 1323239 夢コミネット
- ★ ふるさと納税「よこはま夢ファンド」で夢コミネットに寄付が可能です。

## 編集後記

今期のテーマは「アウトリーチ」。地域に暮らす外国につながる人たちとのコミュニティづくりや子育て支援・発達障がい地域理解啓発活動など、より豊かな地域づくりに向けて、みなさんと一緒に考えていきたいと思ひます。単独では解決できない課題も、主体的に協力し合い、連携の効果が生まれます。地域に出向きますので、地区の集まりや懇談、お祭り等、ぜひお声を掛けてください！

夢コミ通信 ぱぴ vol.44  
発行:2024年6月20日  
NPO法人 夢・コミュニティ・ネットワーク  
〒235-0036  
横浜市磯子区中原4-26-27-204  
TEL&FAX : 045-342-7879  
Email : info@yumecomi.net  
URL : https://yumecomi.net